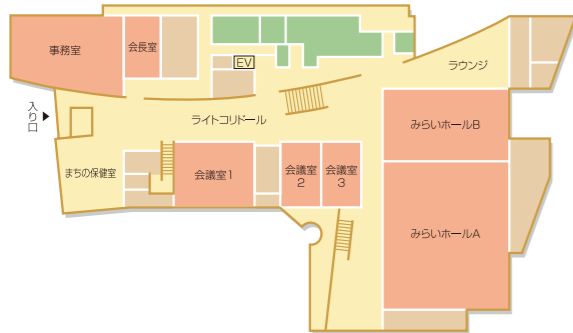


1階 事務室等の管理ゾーンと充実した研修・交流を深めるスペース



会議室



事務室



会議室1



会議室2・3



みらいホールA
最大300人を収容できる大規模な研修室です。みらいホールA・Bを合わせるとスクール式で400人、シアター式で最大700人超が収容可能です。

みらいホールB
最大収容人数が100名となっており、中規模な研修に使用します。

会議室1
30名程度の比較的大規模な会議に使用します。

会議室2・3
15名程度の会議などに使用します。

ライトコリドール
来る人の心を開放的にする吹き抜けで明るい造りになっています。

まちの保健室
健康な時も病気の時も心や身体についての様々な気付きや問題を看護職に気軽に相談することができる場です。



みらいホール



まちの保健室

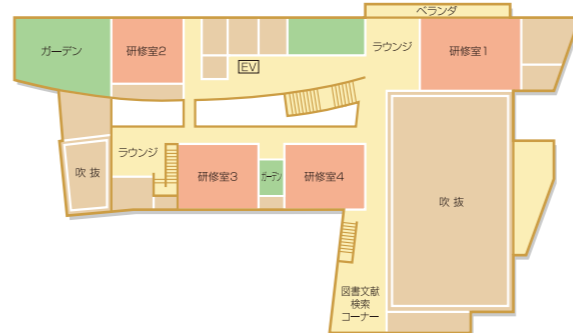


ライトコリドール



ラウンジ

2階 中長期的な研修の活用を主とした会員専用のスペース



研修室1



研修室2



研修室3



研修室4



図書文献検索コーナー



ラウンジ

研修室1
最大収容人数が100名となっており、中規模な研修に使用します。

研修室2・3
最大収容人数50名の研修室で、比較的小規模な研修の場として使用します。

研修室4
最大収容人数50名分の各席でLAN接続が可能。インターネットも利用でき、パソコンによる管理研修や研究のまとめ等、多目的に使用します。

図書文献検索コーナー
会員が、図書閲覧や文献検索を行う場として使用します。

建築概要

名称 / 福島県看護協会会館・看護研修センター
所在地 / 福島県郡山市本町一丁目20番24号
敷地面積 / 5403.77㎡
建築面積 / 2195.93㎡
延床面積 / 3319.76㎡
構造 / 鉄筋コンクリート造
階数 / 2階

特徴

- 1. 連帯感を育む幾つもの機能的な研修ユニット**
研修・会議(倉庫、ロッカー)、つどい、緑を1ユニットとし、研修毎にまとまりを持たせ、これらを組合わせた施設です。充実した研修(緊張)と休息・交流(癒し)機能を合わせ持つメリハリある構成により機能的で効率の良い研修を目指します。
- 2. 多様な教育内容に対応するフレキシブルな研修空間の提案**
研修室、会議室の一体的かつ区分けの組合せにより、小～大規模、大～小規模の多種多様な研修・会議・実習の教育プログラムに対応できる施設です。
- 3. 新たな交流を生み出すライトコリドール(交流ホール)空間**
まちの保健室とラウンジ・図書コーナー等を繋ぐ交流ホールは2層吹き抜けの明るく開放的な空間です。ここでは研修時の待機、会員活動の発表・展示、各種看護情報の受発信を通じて会員同士の交流を図ると共に地域住民と会員との新たな交流を生み出します。
- 4. 安らぎが研修効果をより高めるアメニティ空間**
研修後や合間に、ほっとする安らぎの場は不可欠です。そのため魅力あるアメニティ空間をちりばめ、リラックス効果を高めます。
- 5. 情報発信が地域住民を誘う「まちの保健室」**
通り沿いの「まちの保健室」は室内での動きをガラス越しに外部に伝えます。通りを行く人や病気への不安や悩みを抱えた人が気軽に参加し、時には相談できる、利用しやすい施設としました。